

団体名		一般財団法人 武蔵野市開発公社						
①	指 標 名	まちづくり事業の拡充			目 標 値	まちづくり事業 における新たな 事業展開と拡充	実 績 値	まちづくり事業におけ る新たな事業展開と拡 充
	過 去 の 実 績	令和元年度	令和2年度	令和3年度	達 成 率	100.0%	達 成 状 況	達成
	(単位:)	吉祥寺ポリシーに基づく 事業の研究と実績	まちづくり事業における 新たな事業展開と拡充	まちづくり事業における 新たな事業展開と拡充				
	取 組 内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・武蔵野市が描く「安全で歩いて楽しい街」の創出につながる公共空間利活用を念頭に、元町通りにパラソルとテーブルセットを設え、まちなかに憩いの場を創出する実験的プロジェクト「元町通りテーブル」を、吉祥寺元町通り商店街振興組合やコピス吉祥寺とともに実施した。 ・「様々な交流が生まれ、歩いて楽しい居心地が良いまち」を目指して、吉祥寺駅南口暫定広場のパブリックスペースを活用する実験的な取組みを、武蔵野市及び地元商店会の理解のもとで実施した。 ・吉祥寺東部地区活性化を目指し、同エリアで活動する団体や事業者などと協力して「吉祥寺イーストサイドかるたプロジェクト」に取り組み、完成したかるたを活かしたイベントを開催した。 						
	一 次 評 価	元町通りテーブル事業、吉祥寺駅南口暫定広場活用事業といったパブリックスペース活用事業は、都市再整備計画の策定を見据えた動きとして位置付けられるものである。引き続き、都市再生推進法人として求められるまちづくりの役割を果たしていく必要がある。						
二 次 評 価	各種団体や事業者等と協力のうえ「元町通りテーブル」や「吉祥寺イーストサイドかるたプロジェクト」などの様々な実験的プロジェクトを実施したことは評価できる。今後も引き続きまちづくり事業における新たな事業展開と拡充に向けて各種団体や事業者などと協力のうえ、進めていただきたい。							
②	指 標 名	不動産賃貸料収入の安定			目 標 値	1,421,408千円	実 績 値	1,614,156千円
	過 去 の 実 績	令和元年度	令和2年度	令和3年度	達 成 率	113.6%	達 成 状 況	達成
	(単位:千円)	1,498,321	1,362,964	1,436,073				
	取 組 内 容	開発公社第1ビル（F&Fビル）のA棟地下1階大型区画におけるテナントの令和5年4月開始に向け、事業者との調整を行った。（空き区画は小規模な区画が1つのみとなる見込み）						
	一 次 評 価	一見して目標値を大きく上回った結果と映るが、その大部分が公社会計処理方法の変更に伴うものであり、正味の部分では年度の途中で新規テナントが決まったことなどによるプラス要因で目標値をやや上回った程度の結果となった。						
二 次 評 価	公社会計処理方法の変更や新規テナントの契約決定により目標値を上回る実績値となったことは評価できる。引き続き不動産賃貸収入の安定に向け、残り1つとなった小規模テナントの契約締結に努めるとともに、社会状況の変化を踏まえた持続可能なビル経営に取り組みでいただきたい。							
③	指 標 名	持続可能な組織体制及び人材育成の両立			目 標 値	持続可能な組織 体制及び人材育 成の両立	実 績 値	持続可能な組織体制及 び人材育成の両立
	過 去 の 実 績	令和元年度	令和2年度	令和3年度	達 成 率	100.0%	達 成 状 況	達成
	(単位:)	持続可能な組織体制の確 立及び人材育成	長期経営計画に基づく組 織体制の確立及び人材育 成	長期経営計画に基づく組 織体制の確立及び人材の 育成				
	取 組 内 容	新たな業務やプロジェクトへの柔軟な対応、将来を見据えた人材育成などを踏まえて従来の課制度を廃止し、職員が複数の業務を担うチーム制に移行するとともに、それらのチームを統括する立場としてシニアマネージャーを新設して、各種まちづくり事業、不動産事業におけるPM（プロパティマネジメント）・BM（ビルマネジメント）業務、一般財団法人事務局運営に取り組んだ。						
	一 次 評 価	新しい体制のもと、従来の不動産管理はもちろんのこと、都市再生推進法人としてパブリックスペースを活用した事業等、創造的な事業に取り組むことができた。今後はF&Fビルの今後に関する検討等、専門的な知見を求められる分野を中心に、外部人材の活用等についても検討する必要がある。						
二 次 評 価	持続可能な組織体制及び人材育成の両立に向け、チーム制の導入やシニアマネージャーの創設に取り組んだことは評価できる。引き続き長期経営計画に基づき、組織体制等を踏まえたマネジメントに努めていただきたい。							